

## 「330 複合地区主催 330 A、B、C地区合同 次期ゾーン・チェアパーソン セミナー」開催

2017年5月23日（火）、13:00～18:00まで東京駅近くの「ハロー会議室 八重洲」において、330 複合地区主催の「330 A、B、C地区合同 次期ゾーン・チェアパーソン セミナー」が開催されました。

A地区からは、35ゾーンのうち、次期ゾーン・チェアパーソン29名が出席。佐藤精一郎 330 複合地区GLTコーディネーター（B地区）が講師となり、国際協会のゾーン・チェアパーソン研修プログラムにもとづき、

1. ゾーン・チェアパーソンの役割、
2. レベル間コミュニケーションの促進、
3. 「クラブ・コンサルタント」としての役割、
4. 成功するための目標設定と行動計画の各セッション

について学習しました。

なお、複合地区としてのセミナー開催は前例がなかったのですが、330 複合地区ガバナー協議会（B地区 井出孝議長）が主催し、複合地区「指導力育成・青年アカデミー委員会」（B地区 渡辺和廣委員長）が運営、各地区GLTコーディネーターが、セミナーの進行を担当しました。

受講者からは、「ゾーン・チェアパーソンとしての責任の重さを知り、気が引き締まった」などの声が聞かれ、意義のある研修会となりました。

「研修修了証」は、各地区とも第1回キャビネット会議の席上で、ガバナーから授与される予定になっています。

（330-A地区 グローバル指導力育成チーム・コーディネーター L橋口啓一）